

# 市議会レポート

NEWS Yaizu 2024.7 vol.03



## 議員をはじめ1年半、役割を果たしているか自問自答

市議会議員として活動を始めて1年半。議会の仕組みや市役所の組織など、ある程度理解が進み、慣れてきたこの頃です。一方で市民の皆さんの付託を受けた議員として、焼津市の課題に向き合い、解決に向けて取り組んでいるか、自身の活動を見つめながら日々の活動を続けています。市議会レポートVol.03では、市民の皆さんがあまりご存じない、市議会議員のお金のことなどを含めご報告いたします。

## ぜひご参加ください!

### ～市政を身近に～ 市政報告会 のご案内

焼津市、焼津市議会で起こっている事をご報告し、皆さんと一緒に考える時間になりたいと考えています。お年寄りからお子様までどなたでも大歓迎。学生の皆さんもぜひご参加下さい。

### 市政報告会プログラム

市政報告：議員にまつわるお金のこと  
市の問題いったいどうなった？ など  
市民の皆様との意見交換

### 東小川会場 定員30名

日時 2024年8月31日(土) 10:00～11:30

場所 小川東公会堂：焼津市東小川2丁目1281-1

### 小川会場 定員30名

日時 2024年8月31日(土) 14:30～16:00

場所 小川地域交流センター：焼津市小川2724-1

▶ご要望があればごく少人数でも「市政報告会」「タウンミーティング」を開催いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

### 活動報告

## 所属常任委員会では市民アンケートを実施

議会閉会期間には、市民の皆様には議会や議員の活動を身近に感じていただくため「市議会レポート」を発行し、市政報告会やタウンミーティングを開催しました。所属する建設経済常任委員会では、今年10月完成を目指して「焼津の観光振興」に対する政策提言を策定中です。行政視察で学んだ他自治体の事例を参考にすると同時に、提言に市民の皆さんの声を反映させるため「焼津の観光」に関するアンケートを実施。市民アンケートの結果を共有したことで、関係者とも活発な意見交換ができました。

- 1/16 グリーンスローモビリティ「つなモビ」体験
- 2/10・12 第2回市政報告会(2会場)
- 2/15～3/19 2月定例議会 一般質問
- 4/5～5/10 市民アンケート(焼津市の観光について)
- 5/15～5/17 行政視察(建設経済常任委員会・北海道)
- 6/7～6/12 市民アンケート報告と意見交換
- 6/3～6/28 6月定例議会 一般質問
- 6/26 自治体DX展 自主視察

市政報告会



一般質問



行政視察



## よりよい市政となるよう定例議会でも毎回一般質問

### 2月定例議会での質問

#### 巨大地震発生における避難行動

30年以内に80%程度の確率で発生が予測される「南海トラフ巨大地震」焼津市は災害時初動訓練を自主防災会と連携しているが、市民は災害発生時に適切な行動がとれるのかをテーマに質問

### 6月定例議会での質問

#### 焼津市民の個人情報保護動

焼津市で発表された4件の個人情報漏えい事案を受け、焼津市の職員が、委託先の業者が、「世帯家族調べ」を保管する自主防災会が漏えいのリスクなく適切に管理しているかを質問

## 市政を質す 一般質問



焼津市議会  
映像配信

## 議員に付与される年間30万円の経費をどの様に活用するのか

「政務活動費」は議員が市政に対し提言ができるようスキルアップしたり、他の自治体の研究をしたり、市民に活動を報告したり、広く意見を求めたりするために、議員報酬とは別に経費として付与されます。使用した経費は全ての領収書と共に議会に報告しホームページで公開されます。以下は藤岡の令和5年度使用実績です。上限は30万円でオーバー分は自己負担です。

### 令和5年度 政務活動費 のご報告



焼津市議会  
政務活動費

交付額	実績額	支出科目	金額	内容
¥300,000	¥351,785	調査研究費・研修費	¥85,465	研修2回 滋賀4泊5日・東京1泊2日 視察1回 東京日帰り
		広報費・広聴費	¥232,303	市議会レポート印刷・配布2回(6,000部・11,000部) 市政報告会合計4回・タウンミーティング1回
		資料作成費	¥33,027	インクジェットインク他
		資料購入費	¥990	書籍1冊

滋賀では「新人議員研修」に自主参加し、議員に必要な基礎知識などを学びました。東京では「地方議会サミット」に参加し、全国で進む議会改革事例を研究。費用割が多いのは市民の皆さんに活動を報告するための「市議会レポート」印刷・配付費用と「市政報告会」などの開催費用です。



## ターントクルこども館外壁落下事故のその後 次回市政報告会で詳しく説明いたします

2023年7月16日におきたターントクルこども館の外壁落下事故。焼津市が設立した専門家による検証委員会は5回の会合で、事故原因、建物への影響、補修などを調査・確認して終了。焼津市は2024年4月22日、議会に対し最終報告する事で終了としました。

市の問題  
いったい  
どうなった？



問題点！

- 2023/7/16 職員による事故の発見
- 2023/9/6 「焼津市こども館外壁ほか検証委員会」第1回開催
- 2023/9/12 施工業者 焼津市競争入札参加資格停止措置 2か月
- 2023/8/12 市議会に対し経過報告(その後2024年4月まで計5回)
- 2023/8/31 市議会に対し現地説明(その後2024年3月まで計3回)
- 2024/4/22 市議会に対し最終報告

落下事故の原因は「柱のずれの施工ミスを補正するために実施したモルタル厚塗りの工法が不適切であったこと」しかも「これらについて、施工者が市や工事監理者への報告をしていなかったこと」であったと検証委員会では報告されています。

市は検証委員会の最終報告を議会に説明したことで市民へ報告した扱いとし、市民や報道機関に対して説明や公開はしません。また議会には市と別に調査を行う権限がある為、所管する常任委員会に調査の申し入れもしましたが「当局から原因理由や再発防止策に向けた説明等があったことから、議会としては終了」との回答でした。報告書における再発防止策は、従来からあるルールを順守させること、としており不十分です。



検証委員会  
報告書

## 観光？地域の足？「つなモビ」実証実験とは

今年1月から3月にかけて、焼津駅南口から3km圏内にある飲食店や観光施設を結ぶ「グリーンスローモビリティ」と呼ばれる低速電動カート「つなモビ」が実証実験として運行されました。私も1月16日に乗車し、5月27日に行われた報告会にも参加することで、焼津市にとって本実証実験の意義を確認評価しました。

### 「つなモビ」 って何？

「実証実験」とは

公共サービスの改善や効率化を目指すため、新たなシステムやサービスを、期間を決めて試験的に活用し、検証する事

- 目的 駅・旧港・新港などを結ぶ拠点交通不足の解消
- 運行期間 2024年1月6日～3月24日
- 車輛 電動車両・最高時速19km・定員(4人と6人)
- 料金 一日乗り放題600円(何度も乗降可能)
- 停留所 市内33ヶ所(焼津PORTERS・焼津神社・店舗等)



乗車体験では、冬場なので寒かったことを除けば、希望する停留所に来てくれて、低速なので裏道などを走行する事が、新たな発見につながるなど、良い点があると感じました。税金を投入している実証実験なので目的を明確にし、その効果を検証する必要を感じます。今後も予定される実験に対し注視していきます。

やいづ市政へ皆様の声、ご意見・ご要望をお寄せください

藤岡雅哉事務所

〒425-0035 焼津市東小川3-6-13

TEL:070-3129-2366 E-mail: fujioka@qol-yaizu.org